

令和4年4月11日（月）に、JR西日本より発表された「ローカル線に関する課題認識と情報開示について」の趣旨を踏まえ、沿線の山陽小野田市、宇部市にとって必要不可欠な交通インフラとして、両市民が小野田線の重要性を改めて認識し、確実かつ持続的な利用につながるような、話題化と実効性を追求した利用促進施策を展開した。

## 1 委員会の開催

### （1）開催要旨

令和3年度の決算報告並びに令和4年度の事業計画及び予算等の審議を目的に開催。

### （2）開催日時

令和4年5月13日（金） 午後2時から

### （3）協議事項

- ・ JR小野田線活性化委員会規約の改正
- ・ 令和3年度事業報告及び収支決算
- ・ 令和4年度事業計画（案）及び令和4年度収支予算（案）

令和3年度実施したアンケート調査の結果に基づき、JR小野田線利用促進協議会や近隣他市の取組と有機的に連携しながら、以下の施策体系に基づき事業を展開する。

- ① SNSを活用した小野田線の話題化促進・認知度向上
- ② 広域連携による小野田線の魅力拡大を通じた県内外の需要獲得
- ③ 確実かつ持続的な利用につながるインセンティブ施策の導入

## 2 利用促進施策の実施状況

### （1）SNSを活用した小野田線の話題化促進・認知度向上

#### ① 山口県住みます芸人「どさけん」とタイアップした特別キャンペーンの実施

JR西日本との連携のもと、山陽小野田市在住の吉本興業山口県住みます芸人「どさけん」とタイアップし、SNS上で話題となるような特別キャンペーンを実施。

#### 【実施期間】

令和4年10月29日（土）

～令和5年3月31日（金）



## [事業内容]

- ◆どさけんさんを「JR小野田線スペシャルサポーター」に任命。
- ◆新進気鋭のイラストレーター「りおた」さんに、特別ヘッドマークのデザインを依頼。JR小野田線車両に掲示し、「JR小野田線どさけん号」として運行。
- ◆どさけん号車内では、どさけんさんによる乗車記念プレゼントの配布等、おもてなしイベントを実施（10月、12月、1月、3月各1回）。
- ◆どさけんさんは、随時SNS上でキャンペーン告知や小野田線沿線スポットの紹介等を実施。



## [車内おもてなし実施状況]

どさけんさんのファンをはじめ、延べ200名を超える利用者に対しておもてなしを実施。

月 日	発時間	出発駅	行 先	乗車人数	備 考
10月29日 土	10:16	小野田駅	宇部新川駅	26	どさけんファン2組
12月25日 日	18:33	小野田駅	宇部新川駅	34	どさけんファン3組
	19:28	宇部新川駅	小野田駅	23	どさけんファン3組
1月29日 日	17:57	宇部新川駅	小野田駅	49	どさけんファン5組
	18:33	小野田駅	宇部新川駅	24	どさけんファン3組
3月27日 月	17:37	宇部新川駅	雀田駅	22	どさけんファン3組
	18:12	雀田駅	長門本山駅	12	どさけんファン3組
	18:37	長門本山駅	宇部新川駅	16	どさけんファン3組
計				206	

## [SNS発信状況]

- ◆どさけんさん(7,600フォロワー)、りおたさん(1.3万フォロワー)がTwitterやInstagram上で「どさけん号」について数多く発信。



◆その他にも多くの Twitter ユーザーのツイートにより、JR小野田線の話題化促進・認知度向上に大きく貢献。



(2) 広域連携による小野田線の魅力拡大を通じた県内外の需要獲得

① “美祢線×小野田線” 国鉄「わたしの旅」復刻スタンプラリー JR美祢線利用促進協議会連携事業

国鉄時代の昭和55年（1980年）から全国の認定駅（約740駅）のみに設置されていた「わたしの旅」スタンプを復刻し、「美祢線×小野田線」のコラボレーションによる相乗効果を狙った広域でのスタンプラリーを開催。

[開催期間]

令和4年7月29日（金）～令和5年1月31日（火）

[スタンプ設置駅]

美祢線：厚狭駅、美祢駅、長門湯本駅、長門市駅、厚保駅、於福駅

小野田線：小野田駅、宇部新川駅、雀田駅

※\_\_の駅は、国鉄時代の「わたしの旅」スタンプの復刻。それ以外は、今回のキャンペーンに併せ、新たに作成したもの。



**留意事項**

- 記念乗車証は、無くなり次第終了となります。
- 各駅は、お一人様1枚までとし、記念乗車証の引き換えも1回限りとさせていただきます。



[参加者数]

場 所	コンプリー ト者数	うちアンケート回答者数			
		県内	県外	不明	合計
長門市駅	165	42	121	0	163
厚狭駅	288	31	127	1	159
宇部新川駅	175	26	67	0	93
美祢市役所	83	43	40	0	83
山陽小野田市役所	25	13	11	0	24
合計	736	155	366	1	522

② “宇部線×小野田線” まちじゅうエヴァンゲリオン第2弾 スマホスタンプラリー

J R宇部線利用促進協議会連携事業

宇部線や小野田線に乗って、アプリ内でスタンプポイントを集めて応募すると、エヴァンゲリオン関連グッズなどが抽選で当たるスタンプラリーを実施。

[開催期間]

令和4年7月8日（金）～令和4年9月4日（日）

[実施内容]

期間中に J R 宇部線、小野田線の駅を巡り、スタンプポイント7ポイント以上をスマホで集めて応募した方に、抽選で賞品を進呈。

[参加者数]

- ◆参加者 1, 818名
- ◆応募者7ポイント以上賞品 1, 063名
- 13ポイント賞品 460名

※宇部新川駅を含め3駅で7ポイント、全6駅で13ポイント取得可能。

- ◆全体の約62%が県外応募者。青森県、岩手県、山形県、福島県、長野県を除く42都道府県の方が応募。



(3) 確実かつ持続的な利用につながるインセンティブ施策の導入

① J R小野田線「車窓」フォトコレクション

小野田線の利用促進と魅力の再認識を目的として、J R小野田線利用者を対象に、車

窓からの風景や、家族・友人等との思い出等、車内でなければ撮影できない「特別な一枚」を募集。

[実施期間] 令和4年11月30日(水)～令和5年2月10日(金)

[応募数] 68名92作品

[主な作品]



初めての電車



工場夜景



徳利窯

**②小野田線利用促進に向けた助成** **J R小野田線利用促進協議会事業**

◆小野田線利用者に対して、定期券購入補助金、団体利用者乗車券購入補助金等の助成を実施。

◆10月の市主催ハロウィンイベントの開催に合わせ、協議会会員団体等による駅舎のハロウィン装飾を支援。

※小野田線沿線装飾事業(駅舎装飾) 3件(目出駅、南中川駅、雀田駅)

区分	回数券補助	イベント補助	団体利用補助	社会学習補助	定期券補助	駅舎装飾	合計
件数	17件	0件	2件	0件	19件	3件	41件
金額	7,260円	0円	5,710円	0円	55,600円	43,952円	112,522円

**3 利用者数の推移**

令和4年度実績は目標値には届かなかったものの、各種利用促進施策を重点的に実施したことにより、令和2、3年度から回復傾向にある。

(単位 人)

区分	H30 (実績値)	H31 (実績値)	R2 (実績値)	R3 (実績値)	R4	
					目標値	実績値
年間平均利用者数	184,402	180,661	147,686	146,415	164,250	151,015
1日あたり平均利用者数	505	494	405	402	450	414

※令和4年度実績値は速報値のため、今後変更がありうる。

## J R小野田線活性化委員会収支決算（案）

自 令和4年4月 1日  
至 令和5年3月31日

### 【収入】

（単位：円）

項目	予算額	決算額	差引	摘要
負担金	1,000,000	994,601	△ 5,399	山陽小野田市負担金 895,141 J R宇部線利用促進協議会負担金 99,460
繰越金	0	0	0	
諸収入	0	4	4	
計	1,000,000	994,605	△ 5,395	

### 【支出】

項目	予算額	決算額	差引	摘要
事務費	10,000	6,160	△ 3,840	振込手数料 6,160
事業費	990,000	988,445	△ 1,555	国鉄「わたしの旅」復刻スタンプラリー 168,625 スタンプ、台紙製作費 168,625 JR小野田線「どさけん号」運行 654,370 出発式開催経費（10/29） 388,770 車内おもてなし経費（4回分） 265,600 JR小野田線「車窓」フォトコンテスト 55,450 景品代 55,450 JR小野田線オリジナルメモ帳 110,000 メモ帳製作費 110,000
予備費	0	0	0	
計	1,000,000	994,605	△ 5,395	

（収入額） 994,605円      （支出額） 994,605円      （差引差額） 0円  
 994,605円      -      994,605円      =      0円

# 監 査 報 告

J R小野田線活性化委員会の令和4年度における収支決算、会計帳簿及び証拠書類について精査した結果、いずれも適正かつ正確であることを認めます。

令和5年(2023年) 5 月 8 日

監 事

渡邊 昭博